

食品生物科学科

Department of Food Science and Biotechnology

科目 番号	科目名	担当教員	週授業時間数				単 位	相乗 科目 番号	備考
			1年	2年	3年	4年			
			前後	前後	前後	前後			
F001	農学概論I	秋津元輝	2				2		学部共通
F002	農学概論II	農学部教員		2			2		学部共通
F102	基礎生化学I	大日向耕作	2				2		
F103	基礎生化学II	佐々木努 都築 巧 小栗靖生		2			2		
F104	食品有機化学I	塚野千尋		2			2		
F105	食品有機化学II	塚野千尋			2		2		
F106	食品有機化学III	塚野千尋			2		2		
F107	食品安全学I	谷 史人 佐々木努				2	2		
F108	食品安全学II	未定					2		令和6年度開講せず
F109	食品物理化学I	松宮健太郎		2			2		
F110	食品物理化学II	谷 史人			2		2		
F111	食品基礎分子生物学I	後藤 剛			2		2		
F112	食品基礎分子生物学II	神戸大朋			2		2		
F113	食品機能学	大日向耕作 後藤 剛				2	2		
F114	応用酵素化学	保川 清				2	2		
F115	微生物学概論	橋本 涉 阪井康能			2		2		2学科（応用生命科学 科・食品生物科学 科）共通科目
F116	酵素化学	保川 清 滝田禎亮			2		2		
F117	天然物化学	塚野千尋				2	2		
F118	栄養化学	佐々木努 都築 巧 松居 翔 小栗靖生			2		2		
F119	食品工学I	谷 史人			2		2		
F120	食品工学II	谷 史人 小林 敬 小川剛伸				2	2		
F121	食品生理学	井上和生				2	2		
F122	微生物遺伝学	橋本 涉				2	2		
F123	食品分子生物学I	小倉康平			2		2		
F124	食品分子生物学II	永尾雅哉				2	2		
F125	微生物生産学	橋本 涉				2	2		
F126	食品化学	谷 史人				2	2		
F127	食品工業論	木ノ内俊 島原義臣 小梶 聡					2	2	集中
F128	醸造食品学概論	石田博樹 岡田義宗					2	2	B138 集中
F129	食品分析化学	村上一馬 都築 巧 高橋春弥			2			2	
F130	食品産業論	未定					1	1	令和6年度開講せず
F131	食品基礎統計学	松宮健太郎	2					2	令和6年度は、1, 2回 生の配当科目とする
F200	応用数学	飯田訓久 竹内潤一郎			2			2	C114
F203	植物栄養学	伊福健太郎 小林 優 落合久美子					2	2	B130
F204	グリーンエネルギーファーム論と実習	中野龍平 ほか			4			2	A519 集中
F301	食品生物科学概論	食品生物科学科教員	1					1	
F310	*食品有機化学実験及び実験法	村上一馬 塚野千尋 都築 巧				9		3	集中

科目 番号	科目名	担当教員	週授業時間数				単 位	相乗 科目 番号	備 考
			1 年	2 年	3 年	4 年			
			前後	前後	前後	前後			
F311	* 食品生化学実験及び実験法	後藤 剛 保川 清 滝田禎亮 高橋春弥			9		3		集中
F312	* 食品生物工学実験及び実験法	松宮健太郎 谷 史人 小林 敬			9		3		集中
F313	* 栄養生理学実験及び実験法	大日向耕作 佐々木努 松居 翔			9		3		集中
F314	* 応用微生物学実験及び実験法	小倉康平 橋本 涉 小川剛伸			9		3		集中
F315	* 分子生物学実験及び実験法	神戸大朋 横川拓海 小栗靖生			9		3		集中
F302	有機化学演習	塚野千尋 村上一馬 都築 巧 小林 敬			2		1		
F303	生化学・微生物学演習	橋本 涉 保川 清 小倉康平 横川拓海			2		1		
F304	物理化学演習	谷 史人 松宮健太郎 滝田禎亮 小川剛伸 高橋春弥			2		1		
F305	栄養・食品科学演習	井上和生 佐々木努 大日向耕作 後藤 剛 松居 翔 小栗靖生			2		1		
F309	課題研究	食品生物科学科教員					10		4 回生担当

【卒業の要件及び履修上の注意】

1. 食品生物科学科配当科目から6 8 単位以上を修得すること。
2. 実験及び実験法（＊印）1 8 単位のうち少なくとも1 5 単位以上を修得すること。
実験及び実験法（＊印）の履修は食品生物科学科3 回生以上の未履修者に限る。4 回生以上の履修希望者は、実験担当教員に事前相談すること。
履修条件として、2 回生までの配当科目（注1）のうち2 8 単位以上を修得すること。
なお、転学科、転学部生は面接等により履修の可否を判定する。
（注1）2 回生配当科目「グリーンエネルギーファーム論と実習」は除く。
令和4 年度以前開講「品質科学」、令和3 年度以前開講「生物統計学」を含む。
3. 食品生物科学概論の履修は、食品生物科学科1 回生に限る。
4. 上級学年に配当している科目を履修しようとするときは、担当教員に「上級学年配当科目履修希望届」を提出し、了承を得ること。ただし、実験、演習及び課題研究の履修は認めない。
5. 課題研究は原則履修すること。課題研究を履修する条件として3 回生までの配当科目（注2）のうち6 4 単位以上（原則としてすべての実験及び実験法（＊印）を含む）を修得すること。
（注2）令和4 年度以前開講「品質科学」、令和3 年度以前開講「生物統計学」を含む。
6. 他学科の科目を卒業要件に含めるためには、予め学科教授会/学科長の承認を経た上で学部長の承認が必要である。転学科・転学部生はその限りではない。